

# AutoCAD LTのお客様へ 新しいAutoCADに 生まれ変わりました。



3Dも使えてお得です！



業務効率が高まります！



ツールセットでさらに便利に！

## ご案内

AutoCAD LTの新規販売は終了しました。  
ご契約中の AutoCAD LTは引き続きご利用いただけます。  
また、サブスクリプションの更新も可能です。

## c o n t e n t s

AutoCAD LTと新しいAutoCADの比較

AutoCAD製品の概要

新しいAutoCADについて

AutoCAD Plusについて

AutoCAD Plus業種別ツールセット

競合他社製品との比較

AutoCAD LT乗り換えフローチャート

インストールガイド

FAQよくある質問と回答



# 新しいAutoCAD製品ラインナップ

新規販売終了

**AUTOCAD LT®**

2D作図および編集ツール

Web & モバイルアプリ

TrustedDWG

新規販売終了

**AUTOCAD LT® with CALS Tools**

2D作図および編集ツール

Web & モバイルアプリ

TrustedDWG

**CALS Tools (ダウンロード)**

新たに販売開始

**AUTOCAD®**

2D作図および編集ツール

Web & モバイルアプリ

TrustedDWG

**3Dモデリングとビジュアライゼーションツール**

**APIとアドオンアプリ**

**CAD標準仕様**

**Express Tools・データ書き出し**

**CALD Tools (ダウンロード)**

内容に変更なし

**AUTOCAD® PLUS**

AutoCAD including specialized toolsets

2D作図および編集ツール

Web & モバイルアプリ

TrustedDWG

**3Dモデリングとビジュアライゼーションツール**

**APIとアドオンアプリ**

**CAD標準仕様**

**Express Tools・データ書き出し**

**CALD Tools (ダウンロード)**

**7つの業種別ツールセット**

- 機械設計ツールセット
- 建築設計ツールセット
- 電気制御設計ツールセット
- 設備設計ツールセット
- プラント設計ツールセット
- 地図情報ツールセット
- ラスターイメージ処理ツールセット

## 機能比較

利用可能な機能	<b>AUTOCAD LT®</b>	<b>AUTOCAD®</b>
2Dジオメトリの作成と編集	●	●
トレース、テキスト、寸法値、引出線、表を使用して図面に注釈付け	●	●
リボンやツールパレットのカスタマイズ	●	●
PDFファイルからデータをアタッチして読み込み	●	●
DGNファイル、Navisworks、Bingマップのデータを使用、共有	●	●
オブジェクトとブロックの集計を自動化	●	●
ソリッド、サーフェス、メッシュオブジェクトを使用して3Dモデルを作成、編集	●	●
アドオンアプリとAPIによる機能追加や自動化	●	●
オブジェクトデータを表に抽出	●	●
照明、マテリアル、表示の各スタイルを使用してリアルなレンダリングを作成	●	●
CAD標準仕様の適用と標準仕様違反のチェック	●	●

## AutoCAD製品の概要



### AUTOCAD® PLUS

AutoCAD including specialized toolsets

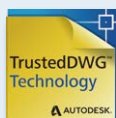
- 業種に特化した自動化
- インテリジェントな部品
- 生産性向上
- 効率化
- 使い慣れた環境



### AUTOCAD®



### AUTOCAD LT®



TrustedDWGテクノロジー

確実

&

保護

&

信頼

## 新しいAutoCADについて

# A AUTOCAD® (業種別ツールセットを含まない)

Autodesk® AutoCAD®では、2D作図、ドキュメント作成、3Dモデリング、ビジュアライゼーションなどの高度な機能を魅力的な価格でご利用いただけます。



新しい形でご提案

**A AUTOCAD LT®**  
新規 **¥71,500** (税込)

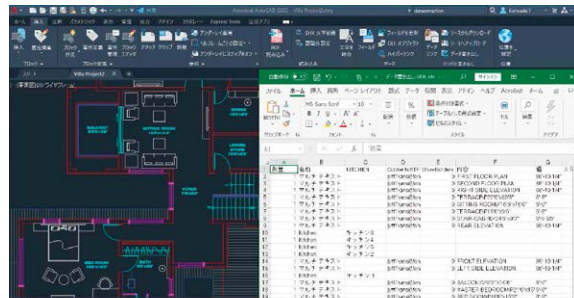
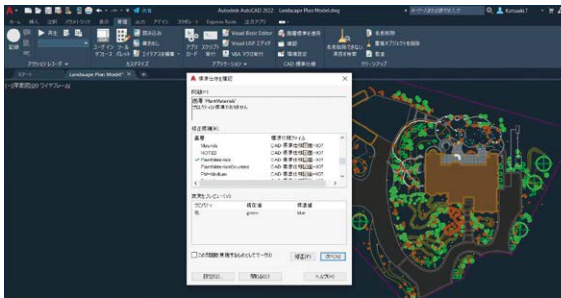
3D、API等、  
多くの付加価値を  
追加

**A AUTOCAD®**  
新規 **¥71,500** (税込)

**AutoCAD LT**を更新するより**新しいAutoCAD**がおススメです！  
AutoCAD (業種別ツールセットを含まない)を、魅力的な価格で利用できます。

## AutoCADのメリット

- AutoCAD LTと比較して、設計作業を最大7.1倍スピードアップ\*
- 2D製図と3Dモデリングおよびビジュアライゼーションツールを使用して、リアルなモデルを作成
- API、Express Tools、CAD標準仕様などを使用してCAD管理を効率化



## AutoCADだと時間短縮して業務が効率化します！\*

この調査では、AutoCAD LTとAutoCADのそれぞれで一般的な設計作業を行い、各タスクの完了までにかかった時間と工数を比較しました。  
(AutoCAD LTを100時間とした比較)

パラメトリック拘束の編集

平面図と立面図の作成と編集

CAD標準仕様

生産性が向上



約33%短縮



約46%短縮



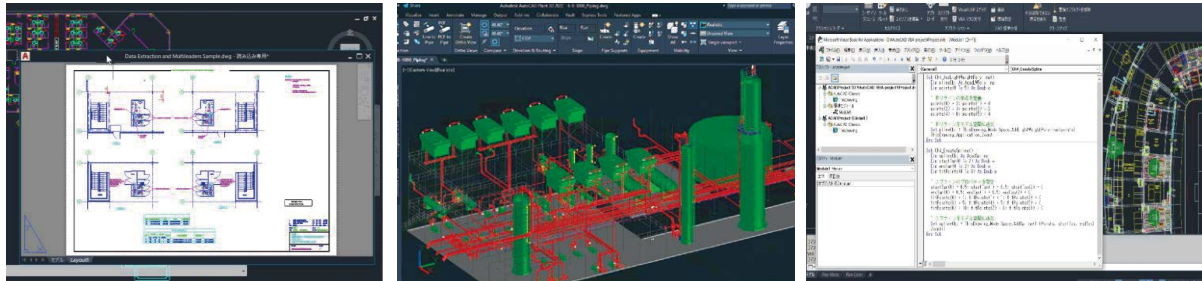
最大81%短縮



最大86%短縮

\*一般的な性能テストと同様、これらの検証結果はコンピューター、OS、フィルター、あるいはソース データによって異なることをご承知おきください。テストの客観性、公平性を維持するためのあらゆる努力を行っていますが、テスト結果には誤差が生じる場合があります。製品情報と仕様は通知なく変更される場合があります。オートデスクはこの情報を「現状のまま」提供し、明示または黙示を問わず、どのような種類の保証もいたしません。

新しい**AutoCAD**なら、2Dの作業をより効率的に。3Dも活用できます。



Point 1

CAD標準仕様機能を活用して手作業を削減

Point 2

3Dモデリングとビジュアライゼーションでコミュニケーションを促進

Point 3

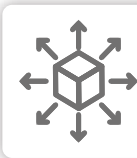
APIとアドオンアプリを活用した自動化とカスタマイズで作業をスピードアップ

**カスタマイズや自動化をより柔軟に。生産性を向上するツールでより快適に!**



#### ワークフローの自動化とカスタマイズ

APIや1,000点以上のアドオンアプリを使用して、反復作業を自動化したり、独自の機能を新しく作成したりすることができます。ActiveX、VBA、AutoLISP、Visual LISP、ObjectARX、JavaScript、.NETを使用して、図面とデータベースをコントロールできます。



#### Express Tools

一連の生産性向上ツールにより、AutoCADの機能を拡張します。文字の更新や修正、ブロックや寸法の編集など、さまざまな機能があります。

**あらゆるデバイス、プラットフォームで利用できる!**

#### デスクトップ



ワークフローが拡張し、オフィスの外でもあらゆるデバイスで作業可能に。

#### モバイル アプリ



現場や外出先でも最新の図面を表示、編集。

#### WEB アプリ



どのコンピューターからでも最新の図面を表示、編集が可能。ブラウザベースなのでアプリケーションのインストールは不要。

**TrustedDWGテクノロジーで設計データを保護**



AutoCAD組み込みのTrustedDWGテクノロジー

最も確実にデザインデータを保存

破損なくデザインデータを維持

デザインデータを保護する最良の方法

#### TrustedDWG

AutoCADに組み込まれたTrustedDWGテクノロジーは、破損なくデザインデータを維持し、最も確実にデザインデータを保存する、デザインデータを保護する最良の方法です。

- 図面ファイル形式に変更なし
- AutoCAD 2022 / AutoCAD LT 2022でも、AutoCAD 2018図面ファイル形式(.dwg)

## AutoCAD Plusについて

# A AUTOCAD® PLUS

AutoCAD including specialized toolsets

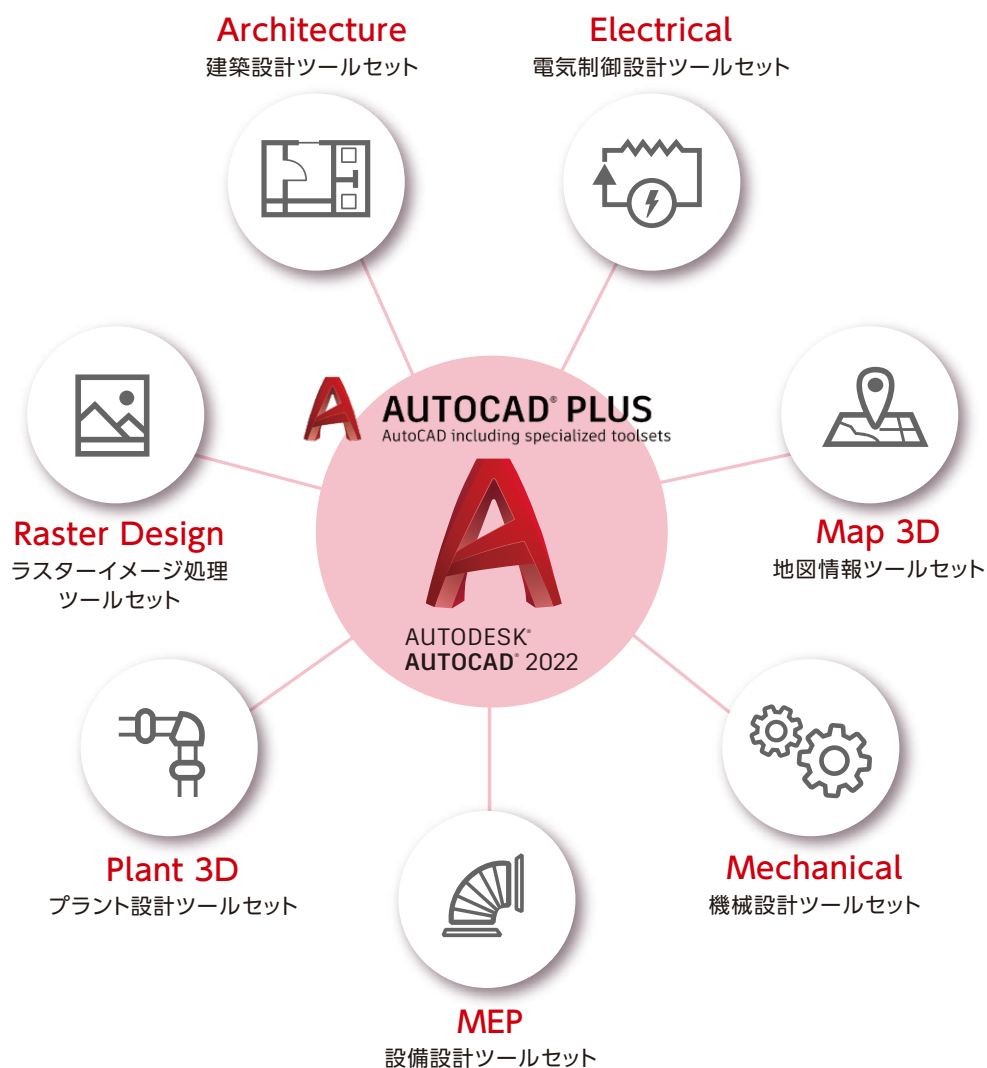
AutoCADに加えて、さまざまな業種に特化したパワフルな機能もお求めの方には、AutoCAD Plus (AutoCAD including specialized toolsets) がおすすめです。さらに強化された自動化機能を備えた7つの業種別ツールセットで、生産性を飛躍的に向上させることができます。



A AUTOCAD®  
INCLUDING SPECIALIZED TOOLSETS  
**¥231,000** (税込)

変更なし

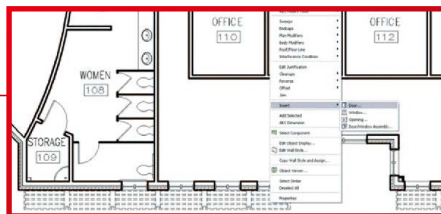
A AUTOCAD® PLUS  
AutoCAD including specialized toolsets  
**¥231,000** (税込)



# AutoCAD Plus業種別ツールセット

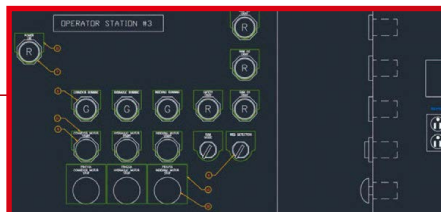
## Architectureツールセット(建築設計)

建築設計機能と8,000以上のインテリジェントな建築オブジェクトやスタイルを使用することで、建築設計図面の作成速度が向上します。



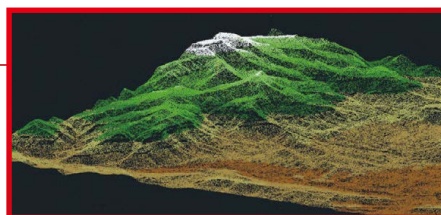
## Electricalツールセット(電気制御設計)

電気設計機能と65,000以上のインテリジェントな電気記号で、電気制御システムの作成、変更、およびドキュメント作成の生産性が向上します。



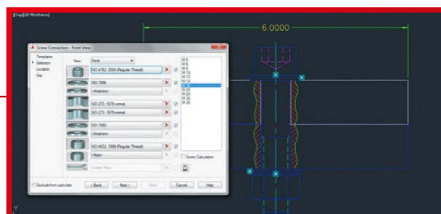
## Map 3Dツールセット(地図情報)

GISおよびCADデータを組み込み、計画、設計、データ管理に対応するツールセットです。ファイル、データベース、Webサービスに保存されている空間データにアクセスし、AutoCADの設計データに集約することができます。



## Mechanicalツールセット(機械設計)

機械設計機能と700,000以上のインテリジェントな製造部品、フィーチャ、およびシンボルを使用して、製品設計速度を向上できます。



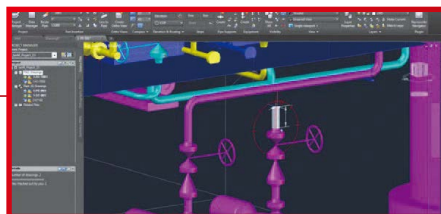
## MEPツールセット(設備設計)

MEPエンジニアリング機能と10,500以上のインテリジェントな機械、電気、配管オブジェクトを使用することで、効率的にデザインや図面作成を行えます。



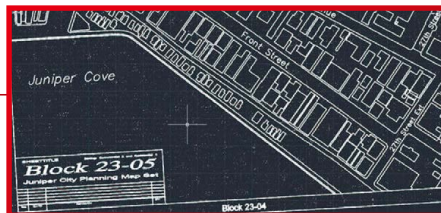
## Plant 3Dツールセット(プラント設計)

プラント設計およびエンジニアリングツールセットで、P&IDを効率的に作成し、それを3Dプラント設計モデルに統合することができます。



## Raster Designツールセット(ラスターイメージ処理)

ラスター/ベクトル変換ツールで、スキャンした図面を編集し、ラスターイメージをDWGオブジェクトに変換できます。





## 競合他社製品との比較

● 可能  
▲ 一部可能

機能とワークフロー(作図、編集、印刷)	AutoCAD 2022 (実種別ツール セットを含まない)		AutoCAD Plus (AutoCAD Including Specialized Toolsets)		BricsCAD v21		UCAD 2020	
	●	▲	●	▲	Pro	Ultimate	Standard	Pro
任意の図面シートをグループ化して管理、印刷	●	●	●	●	●	●	●	●
オブジェクト プロパティの大量一括編集	●	●	●	●	●	●	●	●
ハイグレードなレンダリングの作成	●	●	●	●	●	●	●	●
スマートな注釈機能(寸法、ハッチング、雲マーク)	●	●	●	●	●	●	●	●
図面および外部参照の比較 (相違部分を強調表示、リアルタイムで更新)	●	●	●	●	●	●	●	●
変更、再利用可能なブロックライブラリの作成	●	●	●	●	●	●	●	●
TrustedDWG™検証機能によるDWGファイルの 保全性と互換性確認	●	●	●	●	●	●	●	●
図面の一括印刷	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>効率的なワークフロー</b>								
パラメトリック図形の作成・編集と自動更新	●	●	●	●	●	●	●	●
自動化機能による作業時間の短縮(実証済み)	●	●	●	●	●	●	●	●
CAD標準仕様の検出と準拠	●	●	●	●	●	●	●	●
標準ブロックを挿入および整理する インテリジェントなツールパレット	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>業種に特化した 機能</b>								
組み込みマテリアルとオブジェクトのマスプロパティ	●	●	●	●	●	●	●	●
部品表の自動作成(列のカスタマイズ、フィルター、 データの読み込み/書き出し)	●	●	●	●	●	●	●	●
配管パーツの位置合わせと接続の自動化	●	●	●	●	●	●	●	●
各業種に特化したワークフロー、機能、 オブジェクトライブラリを備えた専用ツールセット	●	●	●	●	●	●	●	●
エラーを排除し、各業種に特化した情報を提供 する専用の設計ツール	●	●	●	●	●	●	●	●
パーツとオブジェクトにかかる力の計算	●	●	●	●	●	●	●	●
機械、電気、配管、HVACシステムなどの シンボルとパーツのライブラリ	●	●	●	●	●	●	●	●
色やプロパティに関連付けられた、図面上の 適切な画層にオブジェクトを自動配置	●	●	●	●	●	●	●	●
コンセプトデザインと詳細設計	●	●	●	●	●	●	●	●
スキャンしたイメージをクリーンアップおよび編集 してDWGオブジェクトに変換するためのラスタ ツールならびにベクター化ツール	●	●	●	●	●	●	●	●
平面図からプロジェクトジオメトリを生成	●	●	●	●	●	●	●	●
図面内で変更点を追跡	●	●	●	●	●	●	●	●
接続と電気配線図のリアルタイムエラーチェック	●	●	●	●	●	●	●	●
マップのデータベースデータをDWGのブロックに リンク	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>クラウドとマルチプラットフォームの利用</b>								
パブリッシュしたCAD図面ファイルを 関係者と共有し、レビュー	●	●	●	●	●	●	●	●
一般的なクラウドストレージプロバイダーとの連携	●	●	●	●	●	●	●	●
スマートフォンやタブレットでdwgファイルを開いて編集	●	●	●	●	●	●	●	●
デスクトップ、Webブラウザー、モバイルでの 一貫したユーザー体験	●	●	●	●	●	●	●	●
オフライン(インターネット接続なし)の スマートフォンやタブレットで図面に注釈付け	●	●	●	●	●	●	●	●
Webブラウザーで図面を編集、作成、表示	●	●	●	●	●	●	●	●
クラウドストレージ上の図面を直接Webアプリで開く	●	●	●	●	●	●	●	●

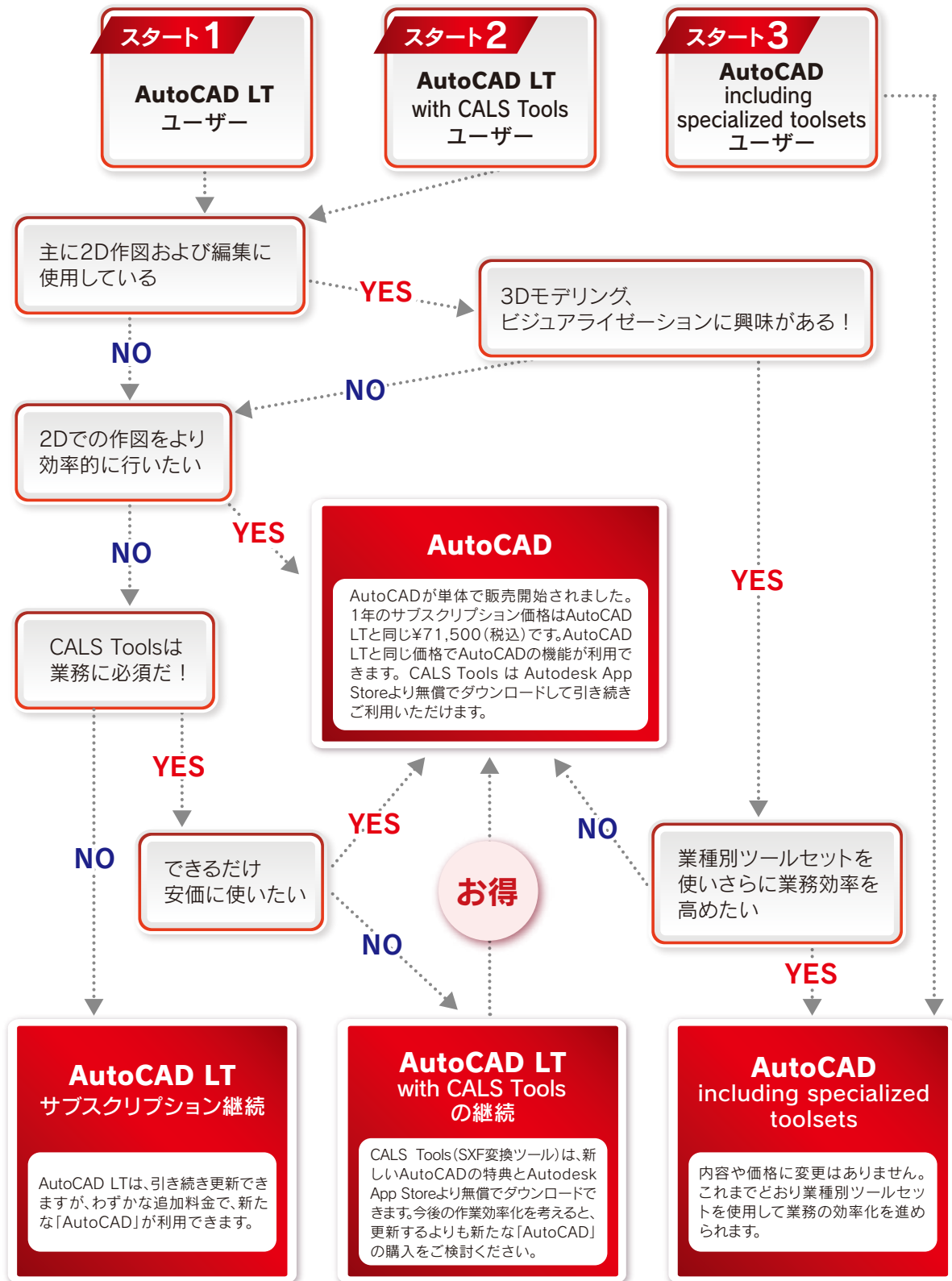
機能とワークフロー(作図、編集、印刷)	AutoCAD 2022 (実種別ツール セットを含まない)		AutoCAD Plus (AutoCAD Including Specialized Toolsets)		BricsCAD v21		UCAD 2020	
	●	▲	●	▲	Pro	Ultimate	Standard	Pro
<b>ユーザーインターフェース</b>								
カスタマイズしたメニューやリボンインターフェースを作成	●	●	●	●	●	●	●	●
オブジェクトの内容に準じたリボンを使用して編集	●	●	●	●	●	●	●	●
サードパーティアドオンアプリケーションの豊富 なライブラリ	●	●	●	●	●	●	●	●
ビジュアルギャラリーでブロックを確認して配置	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>APIおよびプログラミングによる自動化</b>								
AutoLISPによるプログラミングと自動化	●	●	●	●	●	●	●	●
Visual LISP機能	●	●	●	●	●	●	●	●
VBA(Visual Basic for Applications)	●	●	●	●	●	●	●	●
繰り返し使用する操作の記録	●	●	●	●	●	●	●	●
ショートカットのカスタマイズ	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>読み込み/書き出し機能</b>								
PDFの読み込み/変換	●	●	●	●	●	●	●	●
位置情報データを挿入してジオメトリを作成	●	●	●	●	●	●	●	●
3Dプリントへの対応	●	●	●	●	●	●	●	●
他のオートデスク製品(Revit, Fusion 360など) との読み込み/書き出し	●	●	●	●	●	●	●	●
他の機械系CADからのジオメトリの読み込み	●	●	●	●	●	●	●	●
BIMコーディネーションモデルをアタッチ	●	●	●	●	●	●	●	●
レーザースキャナーなどのソースから DWGに点群をアタッチ、編集、表示	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>サポートと安定性</b>								
サービスパック/更新プログラムの容易なインストール	●	●	●	●	●	●	●	●
過去バージョンの利用	●	●	●	●	●	●	●	●
認定ハードウェアサポート	●	●	●	●	●	●	●	●
専用電話サポート	●	●	●	●	●	●	●	●
製品フォーラムやユーザーコミュニティへの参加、 知識の共有	●	●	●	●	●	●	●	●
新規ユーザーをサポートするガイド、チュートリ アル、トレーニング センターネットワーク	●	●	●	●	●	●	●	●
インストールプログラムを自社用にカスタマイズ	●	●	●	●	●	●	●	●
製品の更新プログラムと通知を自動的に受け取る	●	●	●	●	●	●	●	●
<b>グラフィックス</b>								
強化された2Dグラフィックスのスムージングと ライン表示	●	●	●	●	●	●	●	●
高画質の3Dグラフィックスの回転/画面移動	●	●	●	●	●	●	●	●
3Dジオメトリのリアリスティックおよびコンセ プトビュー	●	●	●	●	●	●	●	●

リストに挙げている機能は、汎用CADソフトウェアの機能の例です。この比較は、2021年2月現在の情報に基づいています。ソフトウェアの機能は、バージョンやエディションによって異なります。製品情報と仕様は通知なく変更される場合があります。オートデスクはこの情報を「現状のまま」提供し、明示または黙示を問わず、いかなる種類の保証もいたしません。

Autodeskは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。



# AutoCAD LT乗り換えフローチャート



# インストールガイド

## AutoCAD LTからAutoCADへの大まかな流れ

- Step 1** Autodesk Accountの  
設定
- Step 2** AutoCADの  
インストール/初回起動
- Step 3** AutoCAD LTの  
アンインストール

### 契約管理者Autodesk Accountの設定



割り当てたいユーザー名にカーソルをもっていくと【詳細を表示】という文字が示されますので、そこをクリックします。

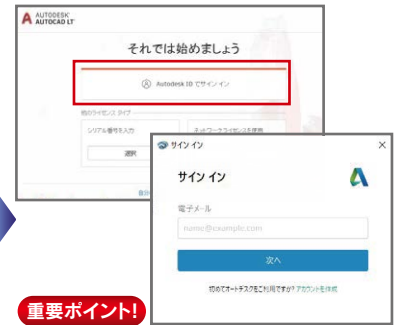


使用させたい製品の【割り当て】をクリックします。

ステータスが【未割り当て】から【割り当て済み】に変わります。

実際にAutoCADを使用する人が異なる場合、使用ユーザーを招待し、使用させたい製品を割り当てる必要があります。

### AutoCADのインストール/初回起動



管理者によって招待されたユーザーにはメールが届きます。メール内の【今すぐアカウントを作成】をクリックして、Autodesk Accountへアクセスし、Autodesk IDを有効化します。

ユーザーがAutodesk IDを有効化後、Autodesk Accountのホーム画面が表示されます。ソフトウェアのダウンロード/インストールを行います。

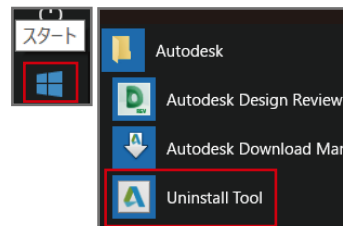
**重要ポイント!**

「それでは始めましょう」の画面が表示されたら【Autodesk IDでサインイン】を選択し、作成したAutodesk IDとパスワードで製品にサインインします。インストール完了後、必ず起動をしてください。

### AutoCAD LTのアンインストール



**方法その1**  
コントロールパネル > プログラム > プログラムのアンインストールからアンインストールする対象としてAutoCAD LTを選択します。



**方法その2**  
画面左下部スタートメニュー > Autodesk > Uninstall Toolsを選択します。アンインストールする対象製品を選び、【アンインストール】ボタンをクリックし、AutoCAD LTを選択します。

#### AutoCADの動作環境について

- ◆オペレーティングシステム: 64ビット版 Microsoft Windows 10
- ◆メモリ: 基本8GB/推奨16GB
- ◆ディスク空き容量: 10.0GB
- ◆プロセッサ: シングルコアまたはマルチコアのIntel, Xeon、またはi-SeriesのSSE 2テクノロジー対応64ビットプロセッサ、またはこれらに相当するAMDプロセッサ基本2.5~2.9GHzのプロセッサ/推奨3GHz以上のプロセッサ
- ◆画面解像度  
従来型ディスプレイ: True Color 対応1920x1080  
高解像度および4Kディスプレイ: Windows 10でサポートされている最大3840x2160の解像度(対応するディスプレイカードが必要)
- ◆ディスプレイカード:  
基本1GBのGPU、帯域幅29GB/s、DirectX11互換  
推奨4GBのGPU、帯域幅106GB/s、DirectX12互換

## FAQ よくある質問と回答

FAQ  
1

### AutoCAD LT新規サブスクリプションの販売は、どうなるのでしょうか？

2021年6月7日(日本時間)に、AutoCAD LT(Windows/Mac用)新規サブスクリプションの販売が終了となりました。AutoCAD LTをお求めのお客様はその代わりに、業種別ツールセットの含まれないAutoCADをAutoCAD LTと同一価格でご購入いただけます。

FAQ  
2

### AutoCAD LT with CALS Tools新規サブスクリプションの販売は、どうなるのでしょうか？

2021年6月7日(日本時間)に、AutoCAD LT with CALS Toolsの新規サブスクリプションの販売が終了となりました。新しいAutoCAD(業種別ツールセットを含まない)のサブスクリプションメンバーは、Autodesk App StoreからCALS Toolsを無償でダウンロードできます。

FAQ  
3

### AutoCAD LT 及びAutoCAD LT with CALS Tools更新サブスクリプションの販売は、どうなるのでしょうか？

AutoCAD LT及びAutoCAD LT with CALS Tools更新サブスクリプションの販売は引き続き継続します。

FAQ  
4

### 今後、AutoCAD LT 及び AutoCAD LT with CALS Tools更新並びにRevit LT Suite新規サブスクリプションのAutoCAD LTのバージョンアップはされる予定でしょうか？

引き続き次期バージョンアップはご提供予定です。しかしながら、必ずしも将来にわたってバージョンアップ版のリリースを保証するものではないので、ご了承ください。

FAQ  
5

### Revit LT Suite新規サブスクリプションの販売は、どうなるのでしょうか？

Revit LT Suiteに変更はございません。Revit LT Suiteには引き続き AutoCAD LTが含まれ新規・更新サブスクリプションをご購入いただけます。

## サブスクリプションコールセンター

SB C&Sでは、導入後のライセンス稼働までをサポートするコールセンターを設置しています。

?

ご導入直後のちょっとした疑問を  
専任スタッフがサポート!!

### コールセンターの対応範囲

- Autodesk Accountについて
- ソフトウェアダウンロード方法について
- ログインアクセス方法について
- ユーザー設定のご案内

※コールセンターサポートはシングルユーザーのみが対象となります。  
マルチユーザーの設定は購入販売店にご確認ください。

コールセンターの詳細は、ご購入販売店様にお問い合わせください。



※この冊子に記載の情報は、2021年5月時点のものです。内容に関しては予告なく変更される場合があります。また、サブスクリプションは継続的にアップデートしており、掲載のサービスや画面は最新のものとなる場合があります。あらかじめご了承ください。

※Autodesk および Autodesk ロゴ や AutoCAD、AutoCAD LTは、Autodesk,Inc. またはその子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の全てのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。

販売店パートナー



<https://www.otsuka-shokai.co.jp/>

特定CADソフトプロモーション課 **03(3514)7819**

営業時間 / 9:00~17:30 (土・日・祝日を除く)  
東京本社 〒102-8573 東京都千代田区飯田橋2-18-4  
札幌・仙台・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡